

2020 年度

年間授業計画表（星翔高等学校）

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
2	機械工学科		実習(鑄金)	4	山本
担当者(担当クラス)		2年1組			
この科目を履修するための条件や準備					
金属の融解と型づくりの基礎的な知識。実習授業のため、帽子・作業服の(上下)を必ず着用すること。					
この科目のねらい 目標					
各自で製作した粘土で作った凸型と石膏を流して造った凹に溶融金属を流し込む鑄金加工を学習させる。					
具体的な指導方法					
粘土でつくる型と石膏型のつくり方並びにカセットコンロの取り扱いなどを教員指導のもとで行う。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
なし			鑄金作業についてのプリント		
評価方法					
実習態度・提出物(作品)・出席状況などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
年間を通してローテーションで実施する項目の一つである。					
第1週目の作業					
Ⅰ. 油粘土でオリジナルの形を造る					
Ⅱ. コート紙で石膏を入れるための外枠を造る					
Ⅲ. 外枠の中に粘土で造形した型をいれ石膏を流し込む					
Ⅳ. ある程度固まった石膏型を取り出し1週間程度乾燥させる					
第2週目					
Ⅴ. 乾燥させた石膏型から粘土を取り出す					
Ⅵ. メス型に離型剤を入れて溶けた金属()を入れる カセットコンロを使うので(カセットコンロとボンベの使用方法のDVDを見せる					
第3週目					
Ⅷ. 表面をサンドペーパー磨き仕上げに光沢を出すために研磨剤(ピカール)で磨く					